

7/31(木) 原発輸出反対！ インドの 反原発運動を知る集い

<スンドラームさんを招いて>

東芝、日立、三菱重工など日本の原発メーカーを含む原子力グローバル企業が世界中で原発売り込みに狂奔しています。他国に原子力技術を移転するためには、2国間原子力協定締結が必要です。インドでは3カ所で日本メーカーが関与する原発建設計画がありますが、インドの反原発運動は1月26日の安倍首相来印時に全国的な「安倍首相歓迎、日印原子力協定反対」のキャンペーンを展開し、協定締結を阻みました。しかし、安倍政権は新首相であるモディ氏をこの8月にも訪日させ、協定調印—国会承認を強行しようとしています。

インドの運動を担ったクマール・スンドラーム氏をお迎えし、インドの反原発運動を知る集いを開催します。原発を輸出させないために私たち日本の市民が何をすべきか、ODAを原発や武器に使わせない運動を討議しましょう。



(インドの原子力協定反対キャンペーン
2014年1月)



(スンドラームさん)

7月31日(木)

18時半～20時半

場所： 中央区京橋区民館 1号室

(地下鉄銀座線 京橋駅 A6出口2分 室町から2分)

参加費 500円

講師：スンドラーム氏 (核廃絶と平和のための連合)

・福永正明さん (岐阜女子大 南アジア研究センター 客員教授) 世界12月号に論文

8月1日(金) 大阪でシンポジウム

8月2-3日 全交大会 in 大阪 に参加



(京橋2丁目6-7)

主催：コトパンジャン・ダム被害者住民を支援する会 <http://www.kotopan.jp/>
山口 (090-8455-5352)

協力： 平和と民主主義をめざす全国交歓会 (ZENKO)